



2024年1月18日

東北経済産業局

令和5年度東北地域のカーボン・オフセットの優良事例が決定しました

J-クレジット東北地域推進協議会(事務局:東北経済産業局)では、2015年度からカーボン・オフセットの優良な取組を表彰する「東北地域カーボン・オフセットグランプリ」を実施しており、今年度の公募期間(9月15日~10月31日)に応募があった者の中から優良事例(受賞者)を決定しました。

表彰式は、2024年2月22日(木曜日)13時00分から、日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)において開催します。

1. 「東北地域カーボン・オフセットグランプリ」の概要

東北地域に関わるカーボン・オフセット^(注)の取組としてモデル性が高い優良な取組を評価し、その実施団体を表彰するものです。

本表彰によりカーボン・オフセットの普及や理解促進を図るとともに、地球温暖化対策から波及する複合的な社会貢献を奨励し、低炭素社会の実現に資することを目的としています。

(注)カーボン・オフセットとは、日常生活や経済活動の中で排出する温室効果ガス排出量のうち、全部又は一部を、他の場所での排出削減・吸収量で埋め合わせること。

2. 受賞者(各賞五十音順)

(1) 東北地域カーボン・オフセット部門(対象:東北地域内事業者)

<優秀賞>

あきたエコフェス実行員会(秋田県)

リーズン×YTO 実行委員会(秋田県)

(2) 東北支援カーボン・オフセット賞(対象:東北地域外事業者)

株式会社サンコー

(法人番号 9010601011493)

NPO 法人美容週間振興協議会/全国美容週間実行委員会

(法人番号 2013305001478)

※表彰の種類及び受賞者の取組内容等は別紙を御参照ください。

3. 表彰式の開催日時及び場所

日時:2024年2月22日(木曜日)13時00分～14時15分

場所:日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)

(仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5)

※表彰式終了後「令和5年度エネルギー使用合理化シンポジウム東北」(14時30分～16時30分)を開催します。

(本発表資料のお問合せ先)

東北経済産業局エネルギー対策課長 布施

担当者: 生田目・金子・小関

電話:022-221-4932

FAX:022-213-0757

(別紙)

令和5年度「東北地域カーボン・オフセットグランプリ」受賞者一覧

(各賞五十音順)

【東北地域カーボン・オフセット部門】対象：東北地域内

優秀賞

事業者名	取組内容	所在地
あきたエコフェス 実行委員会	令和5年度あきたエコフェスにおいて、出演者・出展者の車両移動に伴う燃料のカーボン・オフセットを実施。	秋田県
	活用クレジット	
	森林吸収系J-VER 秋田県三種町有林森林CO ₂ 吸収J-VER事業～じゅんさい栽培の水源と里山を守るプロジェクト～	
	評価のポイント 平成28年から7年間にわたりJ-クレジットを活用してイベントを継続的に脱炭素化しているが今年度はオフセットの対象としている関係者の移動車両の燃料を全量オフセットしている。また東北六県の地方自治体が主催する環境配慮イベントの中でも、イベント自体でカーボン・オフセットを行っているのは、このイベントのみであり、モデル性が高いと考えられる点が評価された。	
事業者名	取組内容	所在地
リーズン×YTO 実行委員会	シンガーソングライター高田由香のワンマンライブ2公演の開催に伴う会場のエネルギー使用、紙の使用および参加者移動のカーボン・オフセットを実施。	秋田県
	活用クレジット	
	森林吸収系J-VER 秋田県三種町有林森林CO ₂ 吸収J-VER事業～じゅんさい栽培の水源と里山を守るプロジェクト～	
	評価のポイント 秋田初のカーボン・オフセット音楽ライブイベントであり独自性が高い点や、ライブ開催地である秋田県のクレジットを活用したことで、地産地消的な取組を実現した。新聞やTVニュースに掲載される等メディアにて広く周知を行っている点が評価された。	

【東北支援カーボン・オフセット賞】対象：東北地域外

東北地域外の企業・団体が東北地域で創出されたクレジットを活用した場合の優れた取組を表彰

事業者名	取組内容	所在地
株式会社サンコー	2023年から使用する印刷機1台の原料調達から廃棄までの過程で排出されるCO ₂ のオフセットを実施。	東京都
	活用クレジット	
	福島県の食品会社による省エネ由来J-クレジット「食品工場におけるボイラーの更新(重油→天然ガス)」	
	評価のポイント 全ライフサイクルにおけるCO ₂ 排出量をオフセットし、実質CO ₂ ゼロ印刷機の導入という取組が、品質、納期、単価重視で差別化が難しくなっている印刷物に新たな価値を付加し、事業貢献・社会貢献に繋がるという点で評価された。	
事業者名	取組内容	所在地
NPO法人美容週間振興協議会／全国美容週間実行委員会	美容コンテスト会場の使用電力のカーボン・オフセットおよび参加者300名の寄付型オフセットを実施。	東京都
	活用クレジット	
	宮城県加美町による再エネ熱由来J-クレジット「温泉施設におけるバイオマス固形燃料(木質バイオマス)による化石燃料の代替」	
	評価のポイント 脱炭素に向けた取組の重要性が理解されつつある美容業界において、カーボン・オフセットを推進する取組という部分で高い先駆性がある。また、参加者の若手美容師300人について、オフセット対象とすることで意識的な部分で波及する点が評価された。	